弘 前 大 学 教 育 推 進 機 構

「大学と社会」特別講義・講演会
文化・芸術・創造性から考える、持続可能な生き方と社会の未来

「大学で学ぶこと」と「社会で生きること」は、どのようにつながっているのでしょうか。
本講義・講演会では、SDGs の理念を踏まえ、文化・芸術をはじめ、さまざまな分野で活躍する方々の経験や実践に触れながら、大学での学びと社会とのつながり、多様な生き方について考えます。
今年度は「文化・芸術・創造性」をテーマに、映画や音楽、地域の伝統文化などを通して、文化・芸術の継承と新たな価値の創造、そして人々の生き方や社会との関わりを探ります。
多様な価値観や生き方との出会いを通して、一人ひとりが自分らしく生き、学び続けること、文化を次世代へとつなぐこと、そして持続可能な社会をともに創ることの意味を考え、自らの可能性と未来を切り拓くきっかけとします。

自分の「好き」を社会につなぐ

― 映画監督という仕事から考える人生とキャリア ―



11月17日(火)

16:00~17:30

講師 小林克人 氏
（こばやし かつと）

1983 年、下関市立大学経済学部卒業。テレビ番組制作会社を設立し、NHK BS-1『世界・わが心の旅』、テレビ東京『ガイアの夜明け』など、数多くのドキュメンタリーや情報番組の制作に携わる。
2006 年、45 歳で高校時代からの夢であった映画制作に挑戦し、弟とともに映画制作会社「ジャングルウォーク」を設立。長編映画『369 のメトシエラ』(2011 年公開)、『フローレンスは眠る』(2016 年公開）を監督・脚本・編集し、国内外の映画祭で評価を受ける。短編映画『Love Shack』（2022 年）も複数の国際映画祭で受賞。63 歳で大学に再入学し、現在も学びを続けながら、映画と社会との関わりを探究している。

■ テレビ番組・ドキュメンタリー
＊『ドキュメンタリー人間劇場／知的障害者のマラソンランナー』(テレビ東京、1995 年)
＊『世界・わが心の旅／コスタリカ』(NHK BS-1、1995 年)
＊『朝の情報ワイド／マネーライフ』(テレビ東京、1996～1999 年)
＊『ガイアの夜明け／ユニクロ』(テレビ東京、2004 年)
＊『アメリカ縦断 3000 キロ・収穫請負人の夏』(BS-i〈TBS〉、2005 年)
このほか、自治体の依頼による短編ドキュメンタリー2 作品が「地方の時代・映像祭」で 2 年連続審査員特別賞を受賞。

■ 長編映画
『369 のメトシエラ ―奇跡の扉―』(2011 年公開)
ぴあ初日満足度ランキング第 1 位を獲得し、米国の Japan Film Festival LA およびテメキュラ国際映画祭に正式招待される。
『フローレンスは眠る』(2016 年公開)
ハリウッドドリーム国際映画祭で最優秀撮影賞(2017 年)、ニューフィルムメーカーズ・ロサンゼルスで長編部門年間最優秀作品賞(2018 年)を受賞。さらに、Enginuity Film Festival 2019 では作品賞を含む 6 部門で受賞。

■ 主な短編映画
『戦死』(1996 年)、『登校日』(2001 年)、『Dark Raven』(2020 年)、『Love Shack』(2022 年)
『Love Shack』(2022 年)は、世界 22 の国際映画祭に正式招待され、パリ短編映画祭の最優秀短編ホラー作品賞をはじめ、計 5 つの映画祭で最優秀賞を受賞。
『Love Shack』(2022 年)

会場 総合教育棟 301 号室

【対　　象】 教養教育科目「持続可能な開発目標 SDGs―持続可能な開発目標 SDGs17Goals②」の受講生・弘前大学学生および教職員

【参加方式】 **対　面** および **オンライン参加**　（どちらも申し込み不要）

当日のオンライン参加 URL 及び QR コード
https://teams.microsoft.com/meet/4232830974274?p=sfVbGRlKQZtKZ2VOYm

申し込みは必要ありません、当日は、こちらから自由にオンラインでの視聴が可能です。

お問い合わせ先
教育推進機構・准教授 宋 美蘭 smiran@hirosaki-u.ac.jp
教養教育開発実践センター副センター長・准教授 清水 稔 m-shimizu@hirosaki-u.ac.jp
教育推進機構・助教 増本広和 masumoto@hirosaki-u.ac.jp